

一般財団法人 住友病院

心臓血管外科

指導担当医（役職）

安宅 啓二（外科系副院長）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

当院心臓血管外科では、成人の心臓血管、大動脈疾患、末梢血管疾患を対象とした外科治療を行っています。高齢化とともに、多様な併存疾患を抱えた複雑な病態の患者が増加しており、低侵襲手術やチーム医療の重要性が求められるようになってきました。

当科では、各診療科と密接な連携をとり、種々のカンファレンスを行いながら個々の患者にとってのベストな治療を施すようにしています。入院から退院までの患者の治療経過を通して、チーム医療を様々な角度から学んでいただけたと思います。外科医を志望される場合は、手技も含めた指導もさせていただきます。

実習スケジュール

周術期患者管理、手術見学、ICU見学の他、各種カンファレンスにも参加していただきます。

・術前カンファレンス：開心術や重症例では、麻酔科、手術室ナース、臨床工学技士と手術戦略、手術手技の確認などを症例ごとに行っています。

・ICUカンファレンス：集中治療管理を要する術後急性期では、連日、麻酔科、ICUナースと、病態の把握と治療方針の検討などを行っています。

・病棟カンファレンス：術後亜急性期から退院までは、病棟ナース、理学療法士と、全術後患者のリハビリの進捗具合、回復状況について情報共有を行っています。

・IVRカンファレンス：2017年より、IVR（血管内治療）センターを立ち上げ、放射線科とともにEVAR、TEVARの術式、デバイス選択等を検討し、ステントグラフト治療を行っています。

・PADカンファレンス：末梢血管疾患治療においては、毎月、放射線科、腎センター、形成外科、整形外科、皮膚科とカンファレンスを行っており、効率的な集学的治療を行っています。